

事務連絡
令和6年7月31日

長野国有林森林整備協会
名古屋造林素材生産事業協会
(一社)長野林業土木協会
(一社)名古屋林業土木協会
(一社)林道安全協会中部支所
(一社)林道安全協会中部支所名古屋出張所

} 殿

中部森林管理局 森林整備部長

請負事業者等の災害発生について（号外）

令和6年7月23日に東濃森林管理署の造林事業（森林環境保全整備事業（保育間伐活用型外 東濃4加子母裏木曾））で労働災害（休業4日未満）が発生しました。今回の災害は6月4日に発生した木曾森林管理署の造林事業（森林環境保全整備事業（保育間伐活用型））箇所での災害と類似しており、特に同様の労働災害の発生を防止する必要があることから、その概要等を別添1のとおり送付します。

今回の災害は、スイングヤーダによる簡易架線集材の仮設作業中、引き回していたリードロープに何らかの力がかかり緊張し、緊張が緩んだ反発でエンドレスドラムからリードロープが外れ、リードロープを掴んでいた被災者の両手の甲に当たり受災したものです。リードロープが緊張した原因は不明ですが、引き回しの際にリードロープが何かにつかかった可能性は排除できません。

作業に当たっては、リードロープを手繰り寄せる際は内角での作業は行わず、エンドレスドラムにリードロープを3回以上巻き付けたうえで、エンドレスドラムに対し正対するなど、エンドレスドラムからリードロープが外れないようにするほか、リードロープを巻き取る作業をする者とエンドレスドラムとの間に滑車を入れ、当該作業をする者は、万が一、リードロープがエンドレスドラムから外れた場合にも、リードロープが当たりにくい位置で作業を行うなど注意が必要です。

つきましては、本件のような災害を防止するため、傘下会員に対して、このたびの災害概要を周知するとともに、下請け者を含む全ての現場従業員が様々な危険予知を行い安全な作業に徹するよう、機会ある毎に繰り返し要請をお願いします。

今年も暑さが厳しい夏を迎えています。普段なら正常に働くはずの判断力、注意力、集中力が夏の暑さにより薄れ、単純ミスやヒューマンエラーを起こし、その結果、労働災害のリスクが高まることとなります。疲労を溜めないなど普段からの体調管理に努めながら、安全な作業の励行に留意願います。

（担当：企画官（間伐推進担当）TEL050-3160-6569）

労働安全衛生規則抜粋

第二編 安全基準 第一章の三 木材伐出機械等

第三節 簡易架線集材装置

(調査及び記録)

第二百五十一条の百五十二 事業者は、簡易林業架線作業（簡易架線集材装置の組立て、解体、変更若しくは修理の作業又はこの設備による集材の作業をいう。以下同じ。）を行うときは、集材機の転落、地山の崩壊、支柱の倒壊等による労働者の危険を防止するため、あらかじめ、当該作業に係る場所について広さ、地形、地盤の状態等、支柱とする立木の状態及び運搬する原木等の形状等を調査し、その結果を記録しておかなければならない。

(立入禁止)

第二百五十一条の百六十六 事業者は、簡易林業架線作業を行うときは、次の箇所に労働者を立ち入らせてはならない。

- 一 原木等を荷掛けし、又は集材している場所の下方で、原木等が転落し、又は滑ることにより労働者に危険を及ぼすおそれのあるところ
- 二 作業索の内角側で、索又はガイドブロック等が反発し、又は飛来することにより労働者に危険を及ぼすおそれのあるところ

別添 1

請負事業体及び立木販売における災害発生報告(休業4日未満)

1 署 等 名	中部森林管理局 東濃森林管理署
2 事業の種類	請負事業 森林環境保全整備事業(保育間伐活用型外 東濃4加子母裏木曾)
3 災害発生日時等	令和6年7月23日(火) 14時30分頃発生 怪我の程度:「両手部挫傷、両手擦過傷」 休業見込み:0日
4 災害発生場所	岐阜県中津川市加子母 加子母裏木曾国有林4口林小班外
5 契約相手方	共同事業体:付知土建株式会社
6 事業実行事業体	共同事業体:付知土建株式会社
7 被災者年齢等	年齢:33歳 性別:男性 2の事業の経験年数:1年 雇用区分:常雇 社会保険等加入状況:労災、雇用、健康、厚生、林退
8 従事作業	スイングヤードによる簡易架線集材の仮設作業
9 災害概況	<p>当日、被災者は、同僚3名とスイングヤードによる簡易架線集材の仮設作業に従事していた。</p> <p>作業配置:被災者(リードロープ巻き取り作業)、同僚A(リードロープ巻き取り作業)、同僚B(リードロープ端末処理作業)、同僚C(エンドレスドラムリモコン操作作業)。</p> <p>被災者と同僚A及び同僚Bは、スイングヤードのエンドレスドラムにリードロープを巻き付けて、ワイヤーロープを引き回す作業を行っていた。</p> <p>14時30分頃、引き回ししていたリードロープに何らかの力がかかり緊張し、緊張が緩んだ反発でリードロープがエンドレスドラムから外れ、リードロープを両手で掴んでエンドレスドラム正面で作業していた被災者の右手及び左手甲に当たり被災した。</p> <p>14時40分頃、現場から衛星電話にて会社に対して災害の概要を伝え、同僚Aが被災者を車に乗せ下山を開始する。</p> <p>14時45分頃、会社から「さか整形外科」へ診察を依頼し対応可能な返答を貰う。</p> <p>15時00分頃、被災者及び同僚Aは、国道256号沿いにある会社詰所に到着し、氷などを当て応急処置を行う中、会社から同僚Aに対して「さか整形外科」へ行き受診する様に指示する。</p> <p>15時10分頃、被災者及び同僚Bは詰所を出発し、15時40分頃に「さか整形外科」にて診察を受ける。</p> <p>16時50分頃、会社は災害の詳細を被災者及び同僚から聞き取る事が出来、東濃森林管理署へ災害発生の一報を連絡する。</p> <p>7月24日午前、再受診し午後から、社内での軽作業に従事。(翌日からは、現場での軽作業に従事)</p>
10 その他特記すべき事項	<p>7月24日 社内での安全会議(災害再発防止対策)を現場にて実施。</p> <p>災害概要及び災害防止対策を東濃森林管理署へ説明。</p> <p>7月25日 森林管理署へ付知土建を呼出し、職員及び下請者を含めた安全教育・安全対策の徹底を再徹底し労働災害の未然防止を図る様に指導した。</p>

災害発生箇所位置図

岐阜県中津川市加子母 加子母裏木曽国有林4口林小班

1 : 20,000

災害発生箇所

至 東濃森林管理署

中津川市官行造林地
(旧付知町)



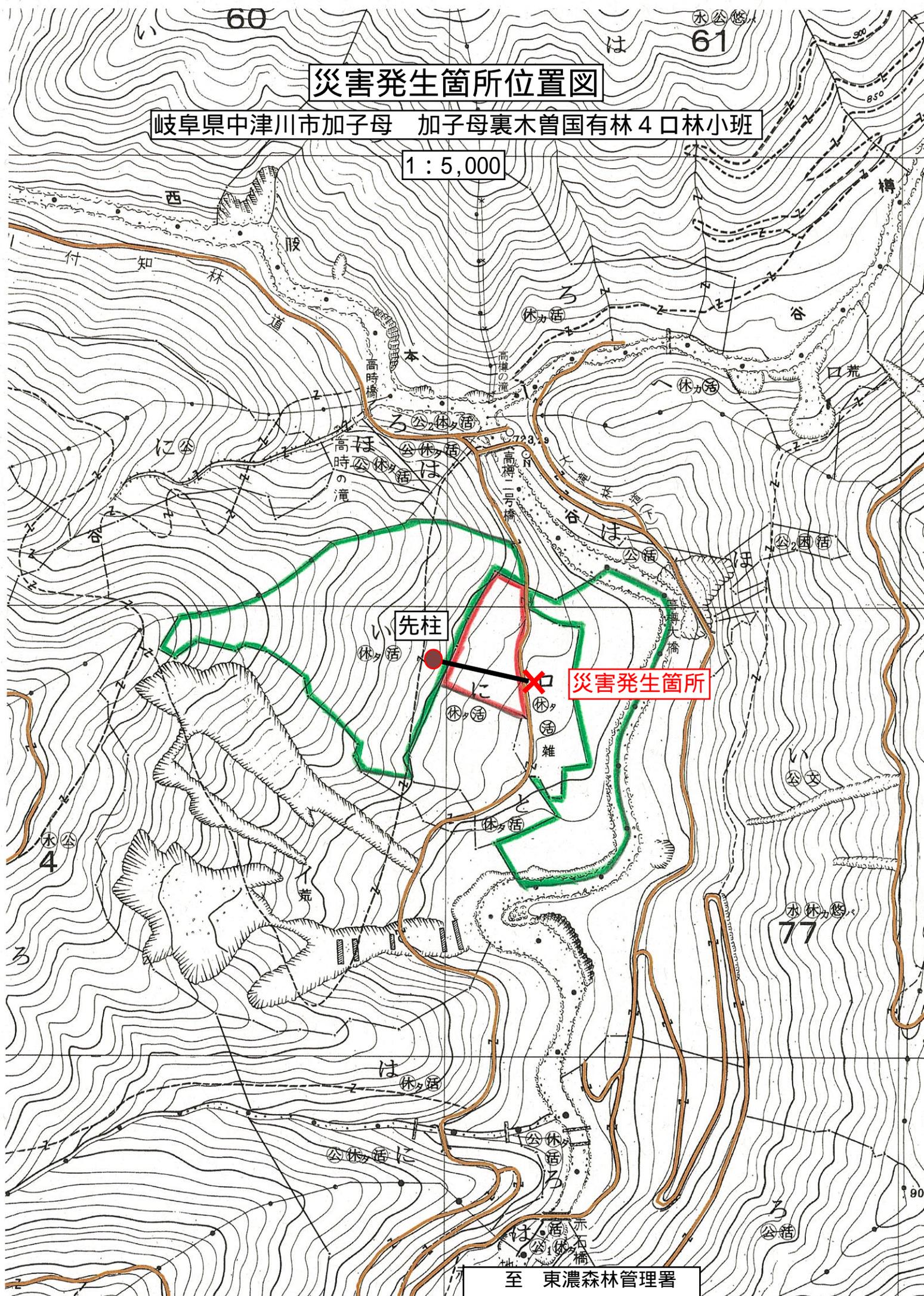
60

61

災害発生箇所位置図

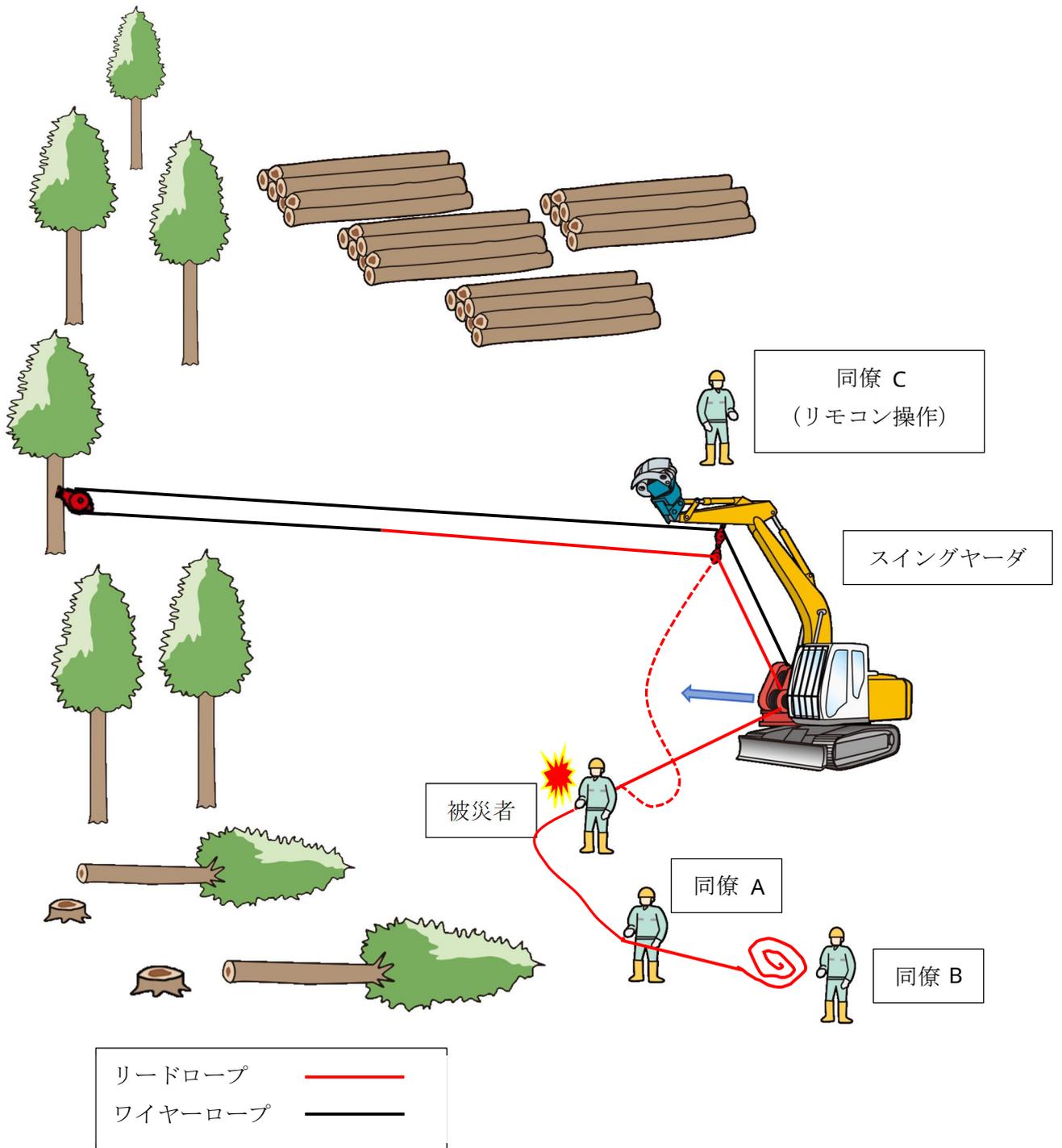
岐阜県中津川市加子母 加子母裏木曽国有林4口林小班

1:5,000



至 東濃森林管理署

災害見取り図



○災害発生時の再現写真



○参考：スイングヤードのドラム構造

